

ブ レ ー カ
(油圧ブレーカユニット、空圧ブレーカユニット)
特定自主検査記録表

証明発行日 R7年4月26日 様式SR-EB-01-E
証明発行No. 10-103 標章No. 1034897

3 年 間 保 存

- ① 装着する機械（ベースマシン）の記録表は、様式SR-EHC等を使用すること。
② 検査済機械（ベースマシン）に装着して検査をする場合は、その情報を記入すること。

メーカー名 <u>MKB</u>	管理No. <u>F6-011</u>	(検査済装着機械)メーカー名 <u>Y22</u>	使用者住所氏名又は名称 <u>中城村字久場1991番地 町田機工株式会社</u>
型式 <u>MKB 310L</u>	型式 <u>V1045-6A</u>		機械管理者氏名 <u>町田 宗才</u>
製造番号 <u>1224</u>	製造番号 <u>66919</u>		
性能 <u>310</u> kg	検査年月 <u>R6年10月</u>	検査業者登録No. <u>第 1 7 号</u>	
検査実施場所 <u>町田機工(株) 宮古(営)</u>			検査業者又は事業者住所・名称責任者名 <u>沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又吉 隆</u>
検査年月日 <u>R7年4月26日</u>	検査者氏名 <u>土橋 隆</u>	責任者 	

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果			区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		
					良	不良	補修内容						良	不良	補修内容
ブレーカ本体	1	ブレーカ上	封入ガス圧力、*ガス漏れ、接続部緩み(空圧式)、取付	目視、石けん水圧力計	✓			ブラケット等	11	ブラケット	亀裂、変形、摩耗	目視	✓		
	2	シリンダー	油漏れ、ピンを裂き、ブラケットはめ合い部摩耗、取付	目視	✓				12	取付けピン、ブッシュ	亀裂、変形、摩耗、ピンシール損傷、取付	目視	✓		
	3	ブレーカ下	亀裂、損傷、摩耗、取付、チゼルしゅう油部ブッシュ摩耗、油漏れ、(給脂)	目視、スケール		✓	L		13	緩衝材	亀裂、摩耗、劣化、取付	目視	✓		
	4	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、油漏れ	目視、操作、聴診	—	—	—	油圧装置	14	フィルターエレメント、ケース	*汚れ・目詰まり・損傷、油汚れ、取付	目視	✓		
	5	チゼル保持ピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓				15	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂、損傷、劣化、ひび割れ、ねじれ、液漏れ、取付	目視	✓		
	6	チゼル保持ピン用抜止めピン	亀裂、変形、摩耗	目視、スケール	✓				16	リリーフバルブ	作動、油漏れ、取付	目視、操作	✓		
	7	チゼル	亀裂、変形、摩耗	目視	✓				17	アキュムレーター	打撃の異常(ホース振れ、むら打ち、異音)、*ガスを封入圧	目視、聴診、圧力計	✓		
空圧装置(空圧式)	8	エアホース	損傷、ひび割れ、劣化、緩み、エア漏れ、クランプ	目視、聴診	—	—	—	表示	18	表示板	損傷、取付	目視	✓		
	9	操作弁、ラインオイル	作動、油量、汚れ	目視、操作	—	—	—	操作	19	操作レバー等	ストローク、劣化	目視、操作	✓		
	10							安全車体	20	飛来物防護設備	亀裂、変形、腐食、取付	目視、探傷器	✓		
総合	21							21							
	22	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓										

事業要請等
次回特定自主検査実施年月 R8年4月
使用前 グリス給油を行って下さい

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
3	グリス不足	R7-4-26	グリス給油

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、又異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容の項目に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。又補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。																	
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>記号</td> <td>交換</td> <td>分解交換</td> <td>修理</td> <td>調整</td> <td>締付</td> <td>清掃</td> <td>給油</td> <td>該当なし</td> </tr> <tr> <td>×</td> <td>⊗</td> <td>△</td> <td>A</td> <td>T</td> <td>C</td> <td>L</td> <td>—</td> <td></td> </tr> </table>	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし	×	⊗	△	A	T	C	L	—
記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	該当なし										
×	⊗	△	A	T	C	L	—											

油圧ショベル(クローラ式)
特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

証明書
発行日 6 年 10 月 1 日 様式SR-EHC-01-F
証明書
発行No. 10-103 検章
No. 1034897

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用

メーカー名 ヤンマー		管理No. YT-202		使用者住所 氏名又は名称 中城村字久場1991番地 町田機工株式会社	
型式 V1045-6A				機械管理者氏名 町田 宗才	
製造番号 69919				検査業者登録番号 第 1 7 号	
性能 0.14m³		稼働時間 1082 h		検査業者又は事業者 住所・名称 沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株) 又 名 呼	
検査実施場所 町田機工(株) 宮古営業所		検査者氏名 那覇カモ			
検査年月日 R6 年 10 月 11 日					

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果		補修内容
					良	不良	
エンジン	1	エンジン警告灯 (電子制御式)	警告灯の表示 (アイドリング・無負荷最高回転、弁隙間、圧縮圧力)	目視、操作	✓		
	本 体	a *始動性	かかる具合、異音、始動時の熱機関の作動	目視、操作、聴診	✓		
		b *回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転 (1100 min⁻¹)、無負荷最高回転 (2200 min⁻¹)	目視、操作、聴診 回転計	✓		
		c *排気の状態	排気色、排気音 排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓		
		d *エアクリーナー	ケースの亀裂・変形・破損、エレメントの汚れ・損傷、油盤	目視、聴診	✓		
		e *締付け	シリンダーヘッド・マニホールドの締付け	トルクレンチ	✓		
		f *弁隙間	弁隙間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シクネスゲージ、目視	✓		
		g *圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	圧縮圧力計、目視	✓		
		h *過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	—	—	—
	i *エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・破損、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンジャー等	✓			
2	*潤滑装置	油圧・汚れ、油漏れ、*エレメントの汚れ・損傷	目視	✓			
3	*燃料装置	燃料漏れ、ホースの損傷・老朽、*エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓			
4	*冷却装置	水道・汚れ、目詰まり、ホースの損傷・ひび割れ・老朽、ラジエーターキャップの損傷・破損、ベルトの緩み・破損・損傷、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、聴診、レンジャー等	✓			
5	*電気装置	充電装置機能、バッテリーの液量・端子腐食・腐食、配線の緩み・損傷	目視、聴診、テスター	✓			
6	エアコンプレッサー	異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—	—	
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診器 スケール、パス	✓		
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂、変形、摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、聴診器 スケール、パス	✓		
	10	履 帯	シューの亀裂・変形・摩耗、取付、リレク・ブシューの亀裂・破損、ピン・長、緩み、ピン抜け、ゴムパットの欠け・老朽・摩耗	目視、レンジャー等、操作 スケール、聴診器	✓		
	11	ゴム履帯	スチールコードの切断・損傷、ゴムの欠け・老朽・摩耗、心金脱落、緩み	目視、スケール	—	—	—
	12	履帯調整装置	作動、調整ベルト・ナット・ロッド・ヨークの亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダーの油漏れ	目視、操作、聴診器	✓		
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケースの亀裂・損傷、取付、油盤、汚れ、油漏れ	目視、聴診、聴診器、レンジャー等	✓		
	14						
制動	15	走行ブレーキ	緩急・片働き	目視、操作、聴診	✓		
	16	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓		
作業装置	18	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂、変形、摩耗、おとし、取付、ヒール損傷	目視、操作、レンジャー、ノギス、聴診器	✓		
	19	ツース	脱落、おとし、摩耗	目視、聴診	✓		
	20	ブレード (排土板)	亀裂、変形、摩耗、おとし、取付	目視、操作、レンジャー等、聴診器	✓		
	21	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止めの機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓		
	22						
油圧装置	23	作動油タンク	油漏れ、*作動油の油量・汚れ、エア漏れ、ブリーザーの詰まり、取付	目視、レンジャー等、石けん水	✓		
	24	フィルター	油漏れ、*汚れ・目詰まり・損傷	目視、聴診	✓		
	25	配管 (ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷・老朽・ひび割れ・ねじれ、油漏れ、取付	目視、聴診、レンジャー等	✓		
	26	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動・異音、異常発熱、*負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、聴診器、テスター	✓		
	油圧モーター	油圧モーター	旋 回 用	油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、聴診器、操作	✓	
走 行 用			油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、聴診器、操作	✓		
冷 却 用			油漏れ、異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、聴診器、操作	✓		

3年間保存

区分	No.	検査箇所	検査内容	検査方法	検査結果 良 不良	補修 内容
油圧装置	28	ブーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打板、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓	
		アーム用	作動、油漏れ、伸縮量、打板、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓	
		バケット用	作動、油漏れ、伸縮量、打板、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓	
		ブレード用	作動、油漏れ、伸縮量、打板、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓	
		スイング用	作動、油漏れ、伸縮量、打板、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓	
		オフセット用	作動、油漏れ、伸縮量、打板、亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タプ	✓	
	29	制御弁（コントロールバルブ） （方向制御・圧力制御・流量制御）	方向制御弁の作動、圧力制御弁の作動、流量制御弁の作動 油漏れ、取付	目視、操作、レン等	✓	
	30	電磁弁（別体型）	作動、異常、異常発熱、油漏れ	目視、操作、聴診、感診	✓	
	31	逆止め弁	作動、油漏れ	目視、操作	✓	
	32	回転継手	回転状態、油漏れ	目視、操作	✓	
操作	33	オイルクーラー	油温、フィンの目詰まり、パイプの变形・破損、油漏れ、ホースの損傷・ベルトの緩み・損傷・摩耗・モーターの作動・異常・発熱	目視、聴診、触診、スケール	✓	
	34					
安全装置・車体関係等	35	操作レバー	ストローク、力	目視、操作、スケール	✓	
	36					
	37	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、レン等、探傷器	✓	
	38	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視、スケール等	✓	
	39	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っかかり、異常、*ギヤ変形・摩耗、取付、シーシ損傷	目視、操作、聴診、トルクレンチ	✓	
	40	旋回減速機	異常、異常発熱、油温、油漏れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、感診、レン等	✓	
	41	旋回ロック	効き、亀裂、変形、油漏れ、ホースの損傷・劣化	目視、操作	✓	
	42	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形	目視、操作	✓	
	43	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドアの開閉、ロック・キーの作動、ガラスの割れ・損傷	目視、探傷器、操作	✓	
	44	カウンタウエイト	取付ボルトの緩み・脱落・伸び	目視、テストハンマー、レン等、スケール	✓	
	45	座席	調整装置・ロック装置の作動、損傷、取付	目視、操作、レン等	✓	
	46	シートベルト	損傷、巻取装置のロック機能、取付	目視、操作、レン等	✓	
	47	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視、レン等	✓	
	48	表示板	損傷、取付	目視		
	49	灯火装置、方向指示器、窓拭き器、デフロスター等	作動、損傷、取付、レンズの損傷・水浸入	目視、操作、レン等	✓	
	50	計器類	作動、損傷	目視、操作	✓	
	51	警告器、後写鏡、反射鏡、防突装置	音速、音質、汚れ、損傷、写影、取付	目視、操作、聴診、レン等	✓	
	52	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓ L
	53					
総合	54	総合テスト	振動、異常振動、異常、異常発熱	操作、聴診、触診	✓	
	55					
排気装置	56	**一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・取付・損傷、排気温度警告装置配線の取付・損傷 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・取付・損傷	目視、聴診、レン等	✓	

次回特定自主検査実施年月 R7年 10月

使用前は保守点検を行って下さい

補修等の措置内容			
照合No.	補修箇所及び不具合状況	補修年月日	補修実施内容
52	給油脂	R6/10/1	グリス給脂

備考	1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。 2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。 3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。 4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。 5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。	記号	交換	分解交換	修理	調整	締付	清掃	給油	給水	該当なし
			×	⊗	△	A	T	C	L	—	